



勝央町 企業版ふるさと納税の ご案内

企業版ふるさと納税とは

企業の皆様が、勝央町の地方創生プロジェクトに対して寄附を行った場合に、法人関係税から税額の控除を受けられる制度です。これにより、実質的な企業の負担は約1割となります。

軽減効果最大
約9割に！

損金算入による軽減効果
国税+地方税

約3割

①法人住民税+②法人税

控除

4割

③法人事業税

控除

2割

企業負担

約1割

通常の寄附

企業版ふるさと納税

寄付額

企業にとってのメリット

企業としてのPR効果



パートナーシップの構築



SDGsの推進



町の公式HPに企業名掲載



留意事項（必ずご確認ください）

- ・一回当たり10万円以上の寄附が対象となります。
 - ・寄附を行うことの代償として経済的な利益を受け取ることは禁止されています。
 - ・勝央町に本社がある場合は、本制度の対象となりません。
- ※この場合の本社とは、地方税法における「主たる事業所又は事業所」を指します。

勝央町の地方創生プロジェクト（寄附対象事業）

第2期勝央町元気なまち総合戦略に位置付けられている事業が企業版ふるさと納税の対象となります。

1. 勝央町の地域創生を担う「ひと」と「地域」を育てる



未来を語る大型サロン

地域創生の戦略を展開していくうえでのキーパーソン育成、多様な人材との連携、外部人材の活用などを行い、地域課題の解消に協働で取り組みます。また、地域活動参加への啓発や自主防災組織との相互援助体制の充実を図ることで、地域コミュニティの育成と地域力の向上を図ります。

- ・地域活性化リーダー、こども起業塾の開講
- ・まちづくりサロンの開催
- ・地域おこし協力隊の活用
- ・特色ある地域づくり事業交付金

関連するSDGsの目標



2. 勝央町で安心して働けるようにする



農業後継者クラブ

JAや普及指導センターとの連携や品目別の相談指導を行い、担い手を育成することや、農地の集積・集約化を促進し、農業の維持と活性化を図ります。また、経営アドバイス等各種相談体制の強化や津山広域事務組合との連携による人材育成を行います。

- ・新規就農者の確保
- ・集落営農組織の支援
- ・耕作放棄地の解消
- ・創業支援
- ・高校生と地元企業の交流

関連するSDGsの目標



3. 地域とつながり、勝央町への新しいひとの流れを創る



工業団地オープンファクトリー

勝間田駅や歴史的建造物等を活用した出雲街道沿いの活性化、ノースヴィレッジのさらなる魅力向上を図るための施設整備やPR、企業の魅力を発信及びキャリア教育の推進など、観光振興を通じた交流人口の確保を行います。また、鮮度の高い情報の発信やふるさと納税のPRなど、勝央町ファンの増加を促進します。農泊やお試し住宅による体験交流の推進、移住者のトータルサポート、空き家の購入や改修の補助、新築住宅に対する補助を行い、移住定住を促進します。

関連するSDGsの目標

- ・勝央こころざしシェアスペースの活用
- ・ノースヴィレッジのトイレ改修
- ・オープンファクトリー開催
- ・ふるさと納税PR
- ・農業体験
- ・お試し住宅
- ・移住コンシェルジュの設置
- ・新築住宅普及促進
- ・定住促進補助





4. 結婚・出産・子育ての希望をかなえ、教育を充実する



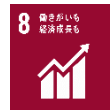
子どもチャレンジ講座

結婚支援員による結婚相談会や婚活案内による結婚支援の推進。妊娠期から子育て期までの親子への切れ目のない支援、三世代交流ができる環境の整備、こどもの遊び場の情報発信等による子育て世代へのサービス提供を行います。

また、

関連するSDGsの目標

- 結婚支援事業 ・ プレーパーク
- 子育て世代包括支援センターの充実
- こども公園総合計画の策定
- 若者の自立支援 ・ 保小中連携事業
- わくわくスクール



5. ひとがいきいきと心豊かで快適に暮らせるまちを作る



ぐるっと筋力アップ教室

疾病の予防に関する情報の提供や体操や交流する場をつくり、健康長寿のまちを推進します。公民館では、講座や講習会を開設、図書館では積極的な強度情報の収集・保存を行い、町民の郷土愛を醸成するなど、生涯学習の振興を行います。

また、芸術にふれる機会を提供するワークショップの出前事業や勝央金時太鼓等の郷土芸能に触れてもらう機会の提供を行います。安心して快適に暮らせるまちづくりを目指し、電子行政の推進や Society5.0に向けた未来技術を活用したまちづくりを検討します。

関連するSDGsの目標

- ぐるっと筋力アップ教室推進
- 公民館、図書館、美術館、文化ホール事業
- 見守りネットワーク
- 可燃ごみ収集充実
- 行政手続きオンライン化



勝央町ってこんなところ



勝央町は岡山県の北東部に位置し、螢の飛び交う滝川が南北に流れる人口約11,000人の小さな町です。地名に「勝」が多くつくことから縁起の良い勝利の町として知られ、勝間田神社には、受験、スポーツなど様々な勝負事の際に多くの人を訪れます。他にも、油をかけてお祈りするといかなる難病にもご利益があるといわれる油地藏など、数々のパワースポットがあります。

特に寄附を募集するプロジェクト

勝央町では、以下のプロジェクトについて特に寄附を募集して実施していきたいと考えています。

勝央工業団地オープンファクトリー事業

勝央工業団地企業での体験プログラムや工場見学を通して、地域内にある企業の魅力を伝え、求職者の域外流出を抑えるとともに、将来的な移住定住を促進するための実証実験です。



企業や学校が各ブースに出展



イベントを盛り上げるグルメコーナー

各企業毎に受け入れを行うのではなく、イベント会場に各企業が一堂に会することで、規模や知名度に関係なく来場者が訪れ、多くの人に知ってもらうことができます。また、住民だけでなく、企業同士や学校との新たな繋がりや交流が生まれま

す。

地域プロモーション

社員教育

官民連携のまちづくり

企業と学生のマッチング

企業PR



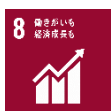
バーチャル工場見学のイメージ

近年は、コロナ禍において町内企業の魅力を伝えるため、バーチャルでの工場見学を準備し、津山圏域の学校で就職指導の際に活用してもらうなど、地元定着及び将来的なU・Jターンの実現を目指します。



高校の授業で利用されるバーチャルコンテンツ

関連するSDGsの目標



寄附を検討されている企業のご担当者様は、下記までお問い合わせ下さい。

岡山県 勝央町 総務部 元気なまち推進室

問い合わせ先

〒709-4316 岡山県勝田郡勝央町勝間田201番地

TEL 0868-38-3111

Email furusato@town.shoo.okayama.jp

勝
勝央



勝央町マスコットキャラクター・きんとくん